



# 「演劇は心の食べもの」

## 400人のボランティアがつくる国際演劇祭

認定 NPO法人あしづえ(島根県)

### 公設民営劇場で演劇のまちづくり

島根県松江市にある八雲町は、人口約6,500人の小さな地域です。「NPO法人あしづえ」は、この八雲町で「しいの実シアター」という定員108席の小さな公立劇場を運営し、演劇活動を行っています。1966年の劇団結成以来、自前の劇場を持ちたいと、資金集めや場所探しをしていたところ「これからは文化による施策が地域活性化につながる」と考える旧八雲村村長と出会い、1995年に国内初の公設民営劇場、しいの実シアターが建設されました。

### 演劇が人とまちをつくる「八雲国際演劇祭」

1994年、アメリカで開催された演劇祭に参加した際、ボランティアスタッフの生き活きとした姿に感動し、自分たちも地域を巻き込んで国際演劇祭を実現しようと思いました。八雲国際演劇祭は、演劇のもつ力で「人づくり」「まちづくり」を目標にしています。はじめは大変でしたが、今では地域住民を中心に約400人のボランティアが企画段階から関わり、地域ぐるみで演劇祭をつくり上げています。開催資金の点でも、松江市や文化庁からの補助金、民間助成金、入場料等の収入の他に、地域からの寄付金が重要な財源です。外国から上演に来る劇団員をホームステイで迎えるなど、世界に誇れるユニークな演劇祭に発展しました。過去6回で56,000人が参加しています。

活動分野 芸術文化、まちづくり

財政規模  
(2013年度) 約3,000万円

スタッフ数 事務局10名

法人設立 2005年12月

認定取得 2013年3月

団体ホームページ

<http://www.yitf.org/>



理事長 園山 土筆さん

認定の税制優遇を活用して、地元企業を中心に寄付をお願いしています。中には、寄付に加えて、社員やその家族の鑑賞を奨励し、交通費、参加費をご負担くださる企業もあり、演劇の輪がひろがっています。